

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	令和4年7月6日	下-1

令和4年度下水道事業会計 予算の概要

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	収 支 状 況	2 頁
3	5 年 間 の 傾 向	3 頁
4	業 務 量	4 頁
5	主 要 事 業	5 頁

令和4年7月
札幌市下水道河川局

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	項目	収 入			項目	支 出			収 支 差 引			
		令和4年度予算 A	令和3年度予算 B	差引 A-B		令和4年度予算 C	令和3年度予算 D	差引 C-D	令和4年度予算 E (A-C)	令和3年度予算 F (B-D)	差引 E-F	
当 年 度 入 及 び 支 出	収 益 的 収 入 及 び 支 出	営業収益	39,271,549	38,937,293	334,256	営業費用	46,414,012	46,180,942	233,070			
		下水用 水道料	21,098,257	20,075,241	1,023,016	維持管理費	20,219,404	20,858,008	△ 638,604			
		一般会計 負担金等	17,557,390	18,513,973	△ 956,583	人件費	3,233,252	3,422,212	△ 188,960			
		その他	615,902	348,079	267,823	物件費	16,986,152	17,435,796	△ 449,644			
						減価償却費等	26,194,608	25,322,934	871,674			
		営業外収益	11,558,410	11,556,285	2,125	営業外費用	2,398,406	2,634,799	△ 236,393			
						予備費	30,000	30,000	0			
		小計	50,829,959	50,493,578	336,381	小計	48,842,418	48,845,741	△ 3,323	1,987,541	1,647,837	339,704
		特別利益	1,041	1,422	△ 381	特別損失	91,582	92,259	△ 677	△ 90,541	△ 90,837	296
		計	① 50,831,000	50,495,000	336,000	計	② 48,934,000	48,938,000	△ 4,000	③ 1,897,000	1,557,000	340,000
入 及 び 支 出	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企業債	16,723,000	18,208,800 (15,600,000)	△ 1,485,800 (1,123,000)	建設改良費	22,061,000	26,361,504 (22,207,000)	△ 4,300,504 (△ 146,000)	↓ 税 抜 後 ↓	↓ 税 抜 後 ↓	↓ 税 抜 後 ↓
		国庫補助金	310,450	156,300	154,150	建設事業費	21,977,650	26,329,504 (22,175,000)	△ 4,351,854 (△ 197,350)			
		国庫交付金	3,576,400	5,371,501 (3,839,700)	△ 1,795,101 (△ 263,300)	その他	83,350	32,000	51,350			
		一般会計補助金	170,236	288,792	△ 118,556	償還金	16,593,000	17,552,000	△ 959,000	(純利益)	(純利益)	差引
		負担金	546,914	1,845,208	△ 1,298,294	返還金	70,000	70,000	0	527,075	324,124	202,951
						予備費	20,000	20,000	0			
		計	⑤ 21,327,000	25,870,601 (21,730,000)	△ 4,543,601 (△ 403,000)	計	④ 38,744,000	44,003,504 (39,849,000)	△ 5,259,504 (△ 1,105,000)	⑥ △ 17,417,000	△ 18,132,903	715,903
出	当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金 等		15,121,553	14,275,959	845,594				15,121,553	14,275,959	845,594	
		合計	87,279,553	90,641,560 (86,500,959)	△ 3,362,007 (778,594)	合計	87,678,000	92,941,504 (88,787,000)	△ 5,263,504 (△ 1,109,000)	△ 398,447	△ 2,299,944	1,901,497
過年度分内部留保資金		4,616,556	6,916,500	△ 2,299,944					4,616,556	6,916,500	△ 2,299,944	
総計		91,896,109	97,558,060 (93,417,459)	△ 5,661,951 (△ 1,521,350)	総計	87,678,000	92,941,504 (88,787,000)	△ 5,263,504 (△ 1,109,000)	⑦ 4,218,109	4,616,556	△ 398,447	

(注1) 令和3年度予算は、令和2年度からの繰越及び補正を含む最終予算である。

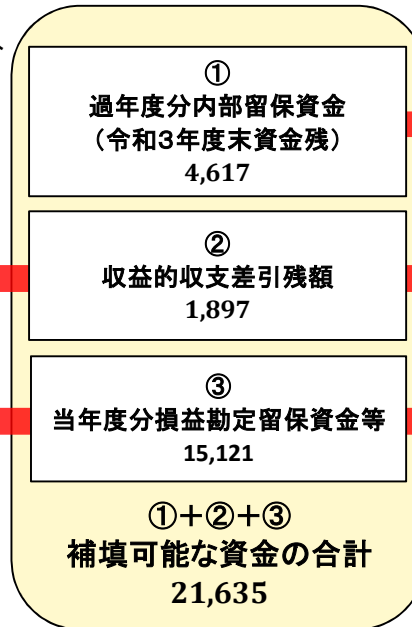
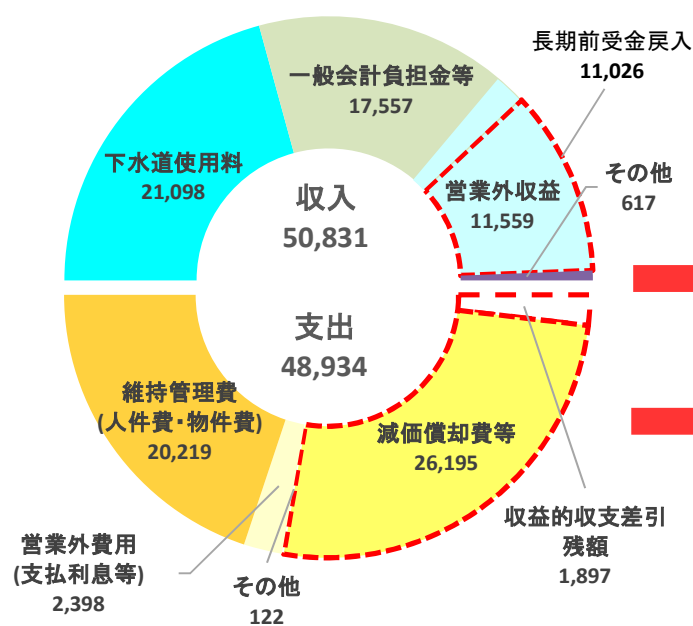
(注2) () は、令和2年度からの繰越及び補正を含まない当初予算額である。

2 収支状況

概要

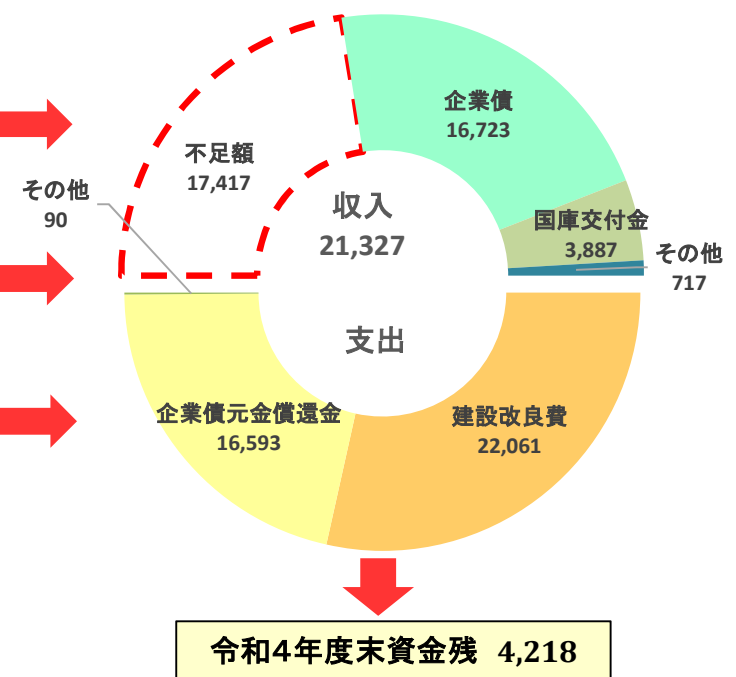
- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
 - ・収益的収支については、収入50,831百万円に対し、支出48,934百万円で差引1,897百万円の残額が生じました。
 - ・資本的収支については、収入21,327百万円に対し、支出38,744百万円となり差引17,417百万円の不足額が生じました。
 - ・この不足額については、収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
 - ・補填した結果、事業運営に必要な資金は確保できております。
- ※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用（減価償却費等）と現金収入を伴わない収益（長期前受金戻入）を相殺した残額のことをいいます。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

収益的収支



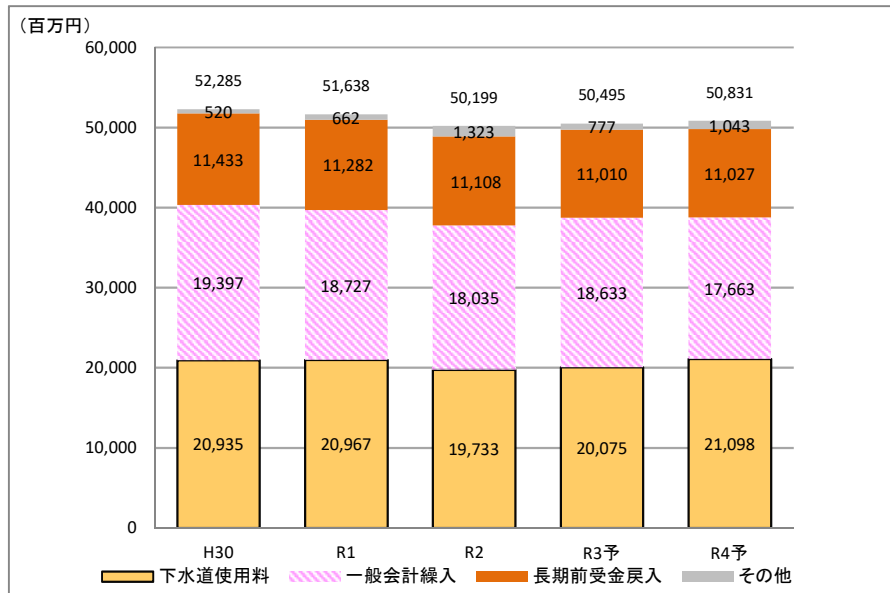
資本的収支

(単位:百万円)

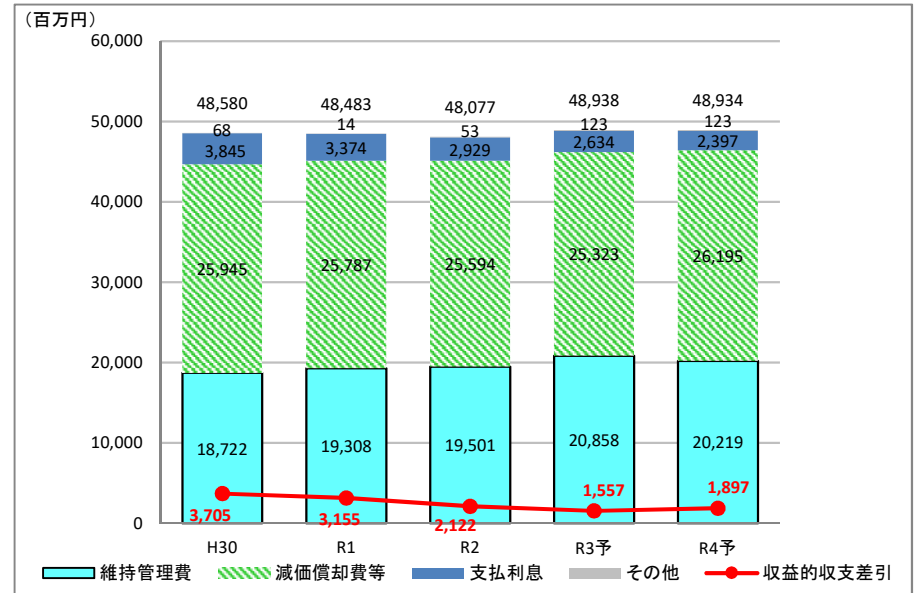


3 5年間の傾向 ～R2までは決算、R3は繰越及び補正予算を含む最終予算である。～

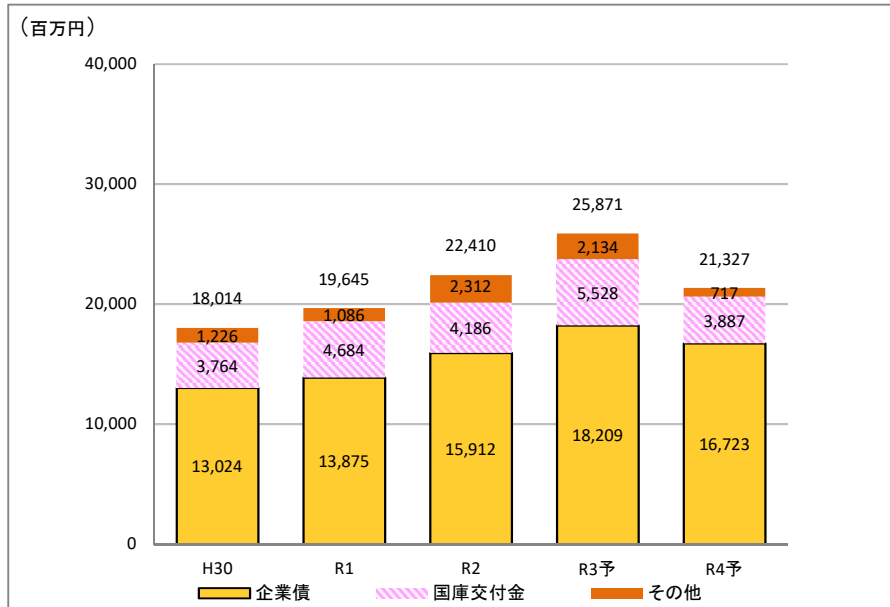
〔収益的収入〕



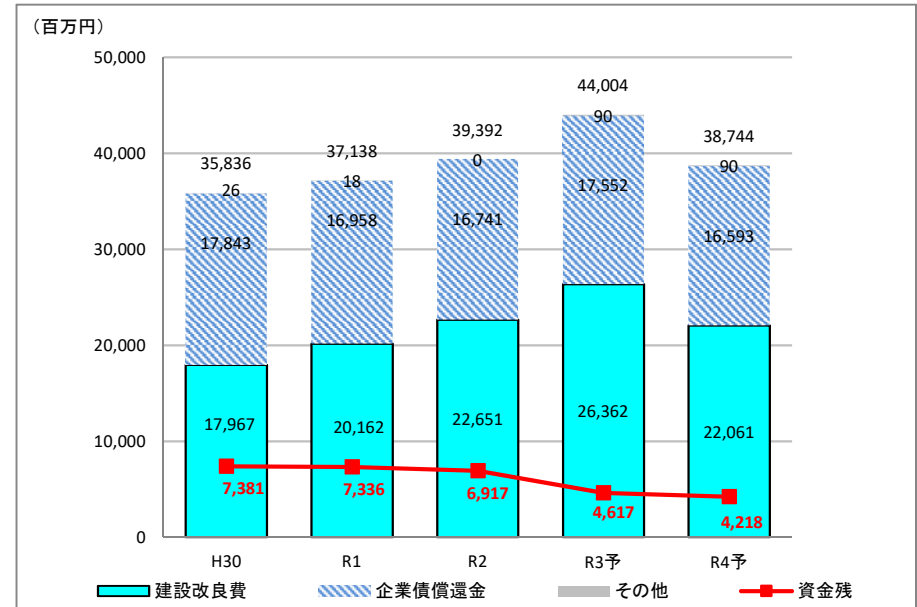
〔収益的支出〕



〔資本的収入〕



〔資本的支出〕



4 業務量

区 分				令和4年度	令和3年度		差 引 増 減 △				
				予 算 A	予 算 B	決算見込 C	予算対比		決算見込対比		
							増 減 D (A-B)	増減率 (%) D/B	増 減 E (A-C)	増減率 (%) E/C	
総 人 口		千人	ア	1,973.3	1,975.9	1,973.3	△ 2.6	△ 0.1	0.0	0.0	
下 水 道 普 及 状 況	管 路 総 延 長		km	8,316.3	8,311.6	8,308.3	4.7	0.1	8.0	0.1	
	処 理 面 積		ha	24,801	24,791	24,795	10.0	0.0	6.0	0.0	
	処 理 人 口		千人	イ	1,969.3	1,971.9	1,969.3	△ 2.6	△ 0.1	0.0	0.0
	総 人 口 普 及 率		%	イ/ア	99.8	99.8	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0
水 洗 化 普 及 状 況	水 洗 化 可 能 人 口		千人	ウ	1,969.3	1,971.9	1,969.3	△ 2.6	△ 0.1	0.0	0.0
	水 洗 化 人 口		千人	エ	1,967.9	1,970.5	1,967.9	△ 2.6	△ 0.1	0.0	0.0
	水 洗 化 普 及 率		%	エ/ウ	99.9	99.9	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0
処 理 水 量 等	年 間 処 理 水 量		千m ³		345,988	346,428	335,470	△ 440	△ 0.1	10,518	3.1
	晴天日最大処理水量		千m ³ /日		930.9	933.4	917.1	△ 2.5	△ 0.3	13.8	1.5
	処 理 能 力		千m ³ /日		1,147.0	1,173.8	1,173.8	△ 26.8	△ 2.3	△ 26.8	△ 2.3
	処 理 固 形 物 量		t		55,960	56,010	54,690	△ 50.0	△ 0.1	1,270	2.3
	年 間 有 収 水 量		千m ³		204,202	200,544	202,711	3,658	1.8	1,491	0.7

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	20,219百万円 (3年度当初予算比 639百万円減)	総事業費	21,978百万円 (3年度当初予算比 197百万円減)
○管路施設の維持管理	5,000百万円 (24.7%)	○下水道施設の再構築	19,796百万円 (90.1%)
〔施設数〕 管理延長	8,308.3km	〔管路〕 老朽管改築等	36.3km
マンホール数	216,656か所	既成市街地事業等(新規整備)	2.1km
公共ます	438,903か所	他事業関連	1.0km
〔主な費用内訳〕 (委託料・修繕費)	(4,282百万円)	〔ポンプ場〕 簾舞中継ポンプ場(改築)等	3か所
管路調査(TVカメラ)	219km	〔水再生プラザ等〕 西部スラッジセンター(改築)等	8か所
管路点検(目視)	1,660km		
管路修繕	4,175か所		
○水再生プラザ・ポンプ場等の維持管理	12,192百万円 (60.3%)	○災害に強い下水道の構築	1,830百万円 (8.3%)
〔施設数〕 水再生プラザ	10か所	〔管路〕 平岸地区雨水拡充管(雨水対策)	1.0km
ポンプ場	16か所	浸水に弱い地区への対策(雨水対策)	0.3km
その他施設	7か所	汚泥圧送管のループ化(地震対策)	0.7km
〔主な費用内訳〕		〔ポンプ場〕 耐震診断基本設計(地震対策)	2か所
(委託料) 運転管理・汚泥処理等	(5,098百万円)	〔水再生プラザ〕 伏古川水再生プラザ汚泥圧送設備(地震対策)	1か所
(修繕費) 修繕工事等	(2,230百万円)		
(動力費) 電気料金・燃料代金	(2,651百万円)		
○その他の経費	3,027百万円 (15.0%)	○公共用水域の水質保全	328百万円 (1.5%)
〔主な費用内訳〕		〔水再生プラザ〕 手稲水再生プラザ(水質改善)等	2か所
(負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	(1,620百万円)		
		○下水道エネルギー・資源の有効利用	24百万円 (0.1%)
		〔水再生プラザ等〕 東部スラッジセンター(焼却排熱発電)基本設計業務等	2か所

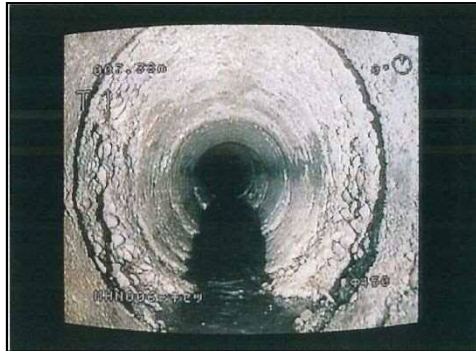
(注) (%)は構成比を示す。

主要事業イメージ図

参考資料

【下水道施設の再構築】 老朽管の改築

【改築前】

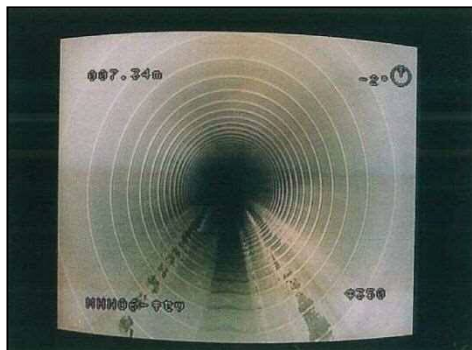


昭和初期に整備した下水管（老朽管）

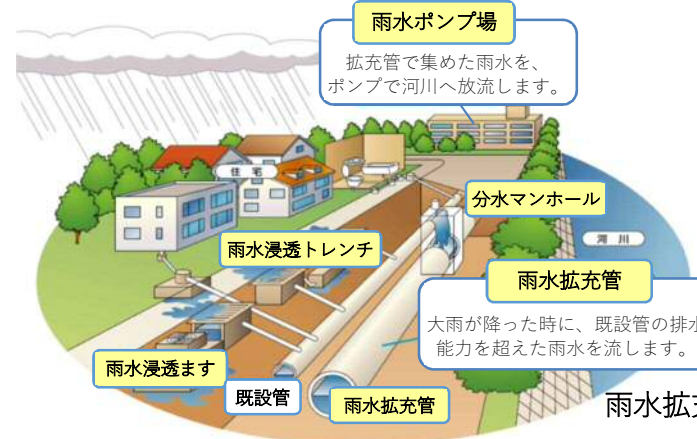


管更生工法による老朽管の改築

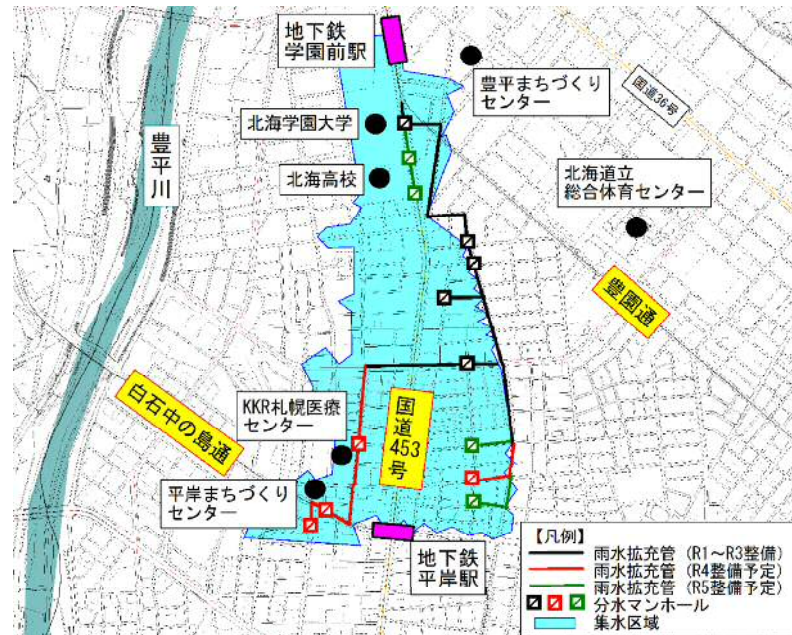
【改築後】



【災害に強い下水道施設の構築(浸水対策)】雨水拡充管



雨水拡充管イメージ図



浸水被害状況 (H29.7 平岸)

令和4年度整備箇所図